

2008年度

科目名 教科教育法特論	対象学科・学年 教育教福3回生	担当者 岡部 恭幸
授業テーマ 算数の授業づくりの基本的な考え方や方法を実践を通して学ぶ。		
授業の概要と目標 授業づくりの基本について学ぶとともに、実際にテーマを設定し、教材研究、指導案の作成、模擬授業を行うことを通して、実践的指導力をつけることを目的とする。 1. 授業実践例などから授業づくりの基本について学ぶ 2. テーマにそって教材研究を行い、指導案を作成する。 3. グループで協力して模擬授業を行う。		
評価方法 ①ノート、ワークシート、レポート(もしくは小テスト)などの提出物、②出席状況や取り組みの状況によって評価する		
テキスト 適宜、資料を配布します。	著者	出版社
参考書 適宜、参考となる書籍を紹介します。	著者	出版社
授業スケジュール・内容 1. オリエンテーション 2. 授業づくりの基本について 3. 教材研究の実際について 4. 演習 教材研究① 5. 演習 教材研究② 6. 指導案の書き方 7. 演習 指導案作成① 8. 演習 指導案作成② 9. 演習 指導案作成③ 10. 演習 指導案作成④ 11. 模擬授業をするにあたって 12. 演習 模擬授業① 13. 演習 模擬授業② 14. 演習 模擬授業③ 15. 演習 模擬授業④ (ただし、人数・進み具合などによってスケジュールは変更する) ※この授業は、講義が中心ではなく、学生が主体的に参加・発表するワークショップ形式にて行う。 ※グループによる活動が中心になるので、出席することが単位所得の最低条件である。 ※場合によっては講義時間以外にも準備のために集ったりすることが必要になるときがある。 ※本年度は「実感を伴った理解」をテーマに授業づくりを演習する予定である。 ※ラクな講義ではないのでそのつもりで選ぶこと。(人数制限アリ)		